

# OpenBlocks IoT EX1

## ご使用にあたって

- 保証書
- 各種規定
- ソフトウェアについて
- パッケージ内容
- 安全上のご注意
- BT / WLAN ご使用上の注意
- その他のご注意



ご使用にあたって（本冊子・含保証書）は、製品をご使用される前に必ずご覧ください。

製品保証規定・製品修理規定詳細は以下URLをご参照ください。  
<http://www.plathome.co.jp/support/>

&lt;1&gt;

## ソフトウェアについて

本機のオペレーティングシステムには、Debian Project 及びその協力者によって開発された Debian GNU/Linux を搭載しています。  
出荷時には、Debian フリーソフトウェアガイドラインによって main カテゴリに分類されたフリーソフトウェア / オープンソースソフトウェアを含みます。

### 出荷時に含まれる主なオープンソースライセンス

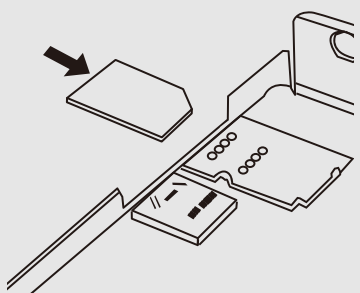
- GNU General Public License
- GNU Lesser General Public License
- GNU Library General Public License
- Modified BSD License
- Perl Artistic license
- zlib-style licenses
- OpenSSL License

### ※SIMカードの脱着方法について

OpenBlocks IoT EX1 におけるSIMカード脱着はケース内の右図の箇所に行います。  
EX1 の筐体カバーを外し、行ってください。

OpenBlocks IoT Family にて、搭載可能なSIM形状は mini-SIM (2FF) です。micro-SIM 及び nano-SIM を使用する場合には、脱落防止フィルム有及び接着テープ有でSIMを固定できるアダプタを使用してください。

尚、SIMアダプタを使用した場合でのSIMスロットの破損は有償修理対象となります為、ご注意ください。



&lt;3&gt;

## 保証書

型番	
シリアル番号	
保証期間	弊社出荷日よりセンドバック1年間
弊社出荷日	

※本保証書は本製品の修理の際に必要となりますので大切に保管ください。

※修理・保証に関する各種規定は本書裏面に記載されています。

※添付品は保証対象外です。弊社出荷日より 30日間、欠品の充当、または交換対応となります。

## 各種規定

### ■ 製品利用規定

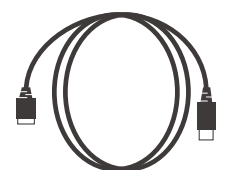
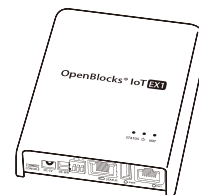
ぷらっとホーム株式会社（以下、当社とします。）では本製品（以下、製品とします。）の利用に関して以下の通り定めております。

1. 免責事項  
本装置を運用した結果において発生した、いかなる経済的損害に対する責任も負うことが出来ません。
2. 使用制限  
本装置は一般産業機器で、軍事的・原子力制御・生命維持装置としては使用できません。
3. 添付品と欠品の初期不良  
添付品に欠品または初期不良があった場合には、弊社出荷日より30日以内に請求して下さい。
4. オープンソースソフトウェアの補償範囲  
本装置はオープンソースOSを利用しており、システム動作においての不具合対応は、当社が独自に組み込んだ部分以外は、それぞれのオープンソースコミュニティの修正が反映されます。このため、カーネルなどに何らかの不具合が発見された場合のアップデートは、オープンソースコミュニティのアップデートを待っての対応となります。

&lt;2&gt;

## パッケージ内容

- ① OpenBlocks IoT EX1 本体×1
- ② USB Type-A microUSB ケーブル ×1



- ③ ご使用にあたって ×1



- OpenBlocks IoT EX1本体以外は添付品のため、保証対象外となります。
- 弊社出荷日より30日間、欠品の充当、または交換対応となります。
- ユーザーズマニュアルは同梱されておりませんので、弊社ホームページより入手して下さい。  
[http://openblocks.plathome.co.jp/products/obs\\_iot/ex1/pict.html](http://openblocks.plathome.co.jp/products/obs_iot/ex1/pict.html)

## お問い合わせ

ご購入後の製品に関するお問い合わせ、修理に関するご連絡は下記までお問い合わせください。

ぷらっとホーム株式会社

TEL:03-5213-4372

受付時間：平日（祝祭日、弊社休業日を除く）9:30-12:00, 13:00-18:00

E-mail:support@plathome.co.jp

&lt;4&gt;

# 安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本機の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## 表示の説明

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

△ 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
△ 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
△ 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

## 絵表示の説明

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

🚫 禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
📌 指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。

## 本機、SIMカード、ACアダプタ、SDカードの取り扱いについて

△ 危険	🚫	高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用・放置しないでください。機器の変形・故障や内蔵電池の漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となる場合があります。
	📌	分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。
	🚫	濡らさないでください。水などの液体が入ったときに、濡れたまま放置すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。
	📌	添付された以外のACアダプタを本製品に使ったり、本製品に添付のACアダプタを他の製品に使ったりしないでください。ACアダプタの発熱・発火・故障などの原因となります。

△ 警告	🚫	本機・ACアダプタを、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れて、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や、本機・ACアダプタの発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。
	🚫	落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。
	📌	外部I/O端子やACアダプタ本体のプラグ、microUSBケーブルのプラグに水などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片など）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。ショートによる火災や故障などの原因となります。
	📌	プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。※ ご注意いただきたい電子機器の例 補聴器・植込み型心臓ペースメーカー・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など。
△ 注意	📌	使用中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。 1. 本機の電源を切ってください。 2. 給電用ケーブルを全て抜いて下さい。ACアダプタはアダプタ本体を持ってプラグを抜いてください。異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。
	📌	電池を機器に入れる場合は、+（プラス）と-（マイナス）の向きに注意し、表示どおりに入れてください。間違えると電池の破裂、液もれ、発火の原因となります。
	🚫	ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下して、けがや故障などの原因となります。
△ 注意	📌	本機を給電機器から取り外す際は、コードを引っ張らず、プラグを持って取り外してください。コードを引っ張るとコードが傷ついたり、端子の破損による火災や感電などの原因となります。
	📌	ご使用後の電池は充電、分解、火の中に投下するようなことはしないでください。漏液・破裂・発火の危険があります。また、電池を廃棄する場合は各自自治体の指示に従って処分してください。

<5>

## 本機の取り扱いについて

本機の内蔵電池の種類は次のとおりです。

表示	電池の種類
BR1225	コイン型リチウム電池

△ 警告	🚫	火の中に投下しないでください。内蔵電池を漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。
	🚫	本機内のSIMカードスロットやMMCカードスロットに水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災、やけど、けが、感電の原因となります。
	📌	航空機へのご搭乗にあたり、本機の電源を切るか、機内モードに設定してください。航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。
	📌	病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。使用を禁止されている場所では、本機の電源を切ってください。電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。
△ 注意	📌	高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。※ ご注意いただきたい電子機器の例 補聴器・植込み型心臓ペースメーカー・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など。
	🚫	車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。
	🚫	本機に磁気カードなどを近づけないでください。キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
△ 注意	🚫	指定の電池以外はご使用にならないでください。漏液・破裂・発火の危険があります。
	📌	ご使用後の電池は充電、分解、火の中に投下するようなことはしないでください。漏液・破裂・発火の危険があります。また、電池を廃棄する場合は各自自治体の指示に従って処分してください。

## ACアダプタの取り扱いについて

△ 警告	🚫	使用中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。熱がこもって火災や故障などの原因となります。
	🚫	指定以外の電源・電圧で使用しないでください。指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。ACアダプタ：AC100V～240V（家庭用交流ACコンセント専用） また、海外旅行用として、市販されている「変圧器」は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
	🚫	ACアダプタのコードが傷んだら使用しないでください。火災、やけど、感電の原因となります。
	🚫	雷が鳴り出したら、ACアダプタには触れないでください。感電などの原因となります。
△ 警告	🚫	濡れた手でACアダプタのプラグや端子を抜き差ししないでください。感電や故障などの原因となります。
	📌	プラグにほりこりがついたときは、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などで拭き取ってください。火災の原因となります。
	📌	ACアダプタをコンセントに差し込むときは、ACアダプタのプラグや端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片など）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。感電やショートによる火災・やけど・故障などの原因となります。
△ 注意	📌	本機にACアダプタを抜き差しする場合は、無理な力を加えず、水平に真直ぐ抜き差ししてください。火災、やけど、けが、感電の原因となります。
	📌	長時間使用しない場合は、ACアダプタ本体を持ってプラグをコンセントから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。
	📌	万一、水などの液体が入った場合は、ただちにACアダプタを持って、コンセントからプラグを抜いてください。感電・発煙・火災の原因となります。
△ 注意	🚫	ACアダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。けがや故障の原因となります。
	🚫	プラグに手や指など身体の一部が触れないようにしてください。やけど・感電・傷害・故障の原因となります。
△ 注意	📌	ACアダプタをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、必ずACアダプタを持ってプラグを抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。

<6>

## IoT機器を安全に利用するために

従来の人が介在するインターネット利用とは違い、IoT機器では機械同士が情報を自動でやり取りをするため、通信のセキュリティにおいて見落としがちになります。ここではIoT機器を安全に利用するために、必要最小限考慮すべき事柄について述べます。

- IoT機器のログイン設定において、製品出荷時のデフォルトパスワードを必ず変更する。
- インターネットに接続される機器は定期的にセキュリティアップデートを行う。
- 長期停止後のIoT機器の運用開始前には、必ず始動点検を行う。
- 通信における暗号化技術を積極的に導入する。
- ハードウェアが本来接続された本物かを判断できる認証技術をなるべく導入する。
- その他、総務省が発行する「IoTセキュリティガイドライン」を参考にします。

## 無線に関するご使用上の注意

- 本機のBT機能およびIEEE802.11b/g機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

### 【現品表示について】

#### ●BT機能：2.4 FH8

2.4GHz帯を使用します。FH8は、変調方式としてFH-SS変調方式を採用しています。与干渉距離は約80m以下です。

2400MHz～2484MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避することが出来ません。

#### ●IEEE802.11b/g機能：2.4 DS/OF4

2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。

2400MHz～2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。

- 2.4GHz帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

- (1) 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- (2) 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、下記の連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
- (3) その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせください。  
□ 連絡先：ぷらっとホーム株式会社 TEL：03-5213-4372 / E-Mail：support@plathome.co.jp

IEEE802.11aのW52、W53は、電波法により屋外での使用が禁じられています。

本機のBT／無線LAN機能は日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。一部の国／地域ではBT／無線LAN機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。

## その他のご注意

- ・この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- ・本製品は、国内での使用を前提に作られています。海外での使用につきましては、お客様の責任で行っていただくようお願いいたします。
- ・本製品に搭載されている記憶媒体はeMMCで、書き込み回数に制限が設けられた有寿命部品です。修理の際、書き込み上限に達していることが確認された場合には保証期間内であっても有償修理となります。

<7>

# MEMO

<8>